

事業所名

ラブラドルあさひ館

支援プログラム（児童発達支援、放課後等デイサービス）

作成日

令和7年

1月

17日

| | | | |
|-----------|--|--|---|
| 法人（事業所）理念 | 個性を大切にしながら、得意なことを伸ばし楽しい時間を過ごせるようにサポートします。 児童ひとりひとりの思いに寄り添い、意思を尊重し実現します。 児童、家族のニーズに耳を傾けて柔軟な受け入れをします。 | | |
| 支援方針 | 一緒にあそんだり、勉強したり、運動したりと児童のニーズに合わせた活動を実施します。 過ごしやすい環境を提供し、専門性の高い支援の提供に努めるようにします。 | | |
| 営業時間 | 学校休業日：9:00～17:00 授業終了後：14:00～17:00 (短縮授業等の場合は下校時間に合わせて利用) | 送迎実施の有無 | あり なし |
| 支 援 内 容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 検温や健康観察の実施と発達や特性に配慮し、健康で安全な生活が送れるようにします。 食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回り事などの生活に必要なことが出来るように支援します。 特殊浴槽にて入浴介助を実施します。 | |
| | 運動・感覚 | ダンス、バランスボール、トランポリン、エアロバイク、散歩等の運動あそびを提供します。 手先を使うあそび、感触あそび、映像鑑賞、スヌーズレン、マッサージ等の感覚あそびを提供します。 感覚の特性を踏まえた環境調整と支援を行います。 | |
| | 認知・行動 | 絵カードや写真カード、スケジュールを提示し理解、行動しやすいように支援します。 環境、空間、状況の把握をわかりやすく認識しやすいように支援します。 | |
| | 言語 コミュニケーション | ひとりひとりにあった言葉、表情、身振りをういてコミュニケーションを図ります。 気持ちをくみ取り代弁して、言葉につなげていきます。 年齢に応じたコミュニケーションが図れるようにします。 | |
| | 人間関係 社会性 | 集団でのレクリエーションを実施し、他児童とのかかわり、マナーやルールなど社会性を学ぶ支援をします。 人前で発表する機会、お祝いを受ける機会、褒められる機会を設けています。 お手伝いを経験し、できることを増やし自己肯定感を持てるように支援します。 | |
| 家族支援 | 学校、自宅への送迎の実施します。 日々の様子を連絡ノート、おたより、ブログ等でお伝えし情報共有をします。 心配や不安なことに相談にのり、支援の方法を伝え一緒に成長を支えます。 きょうだいの行事への参加の場を設け、交流の機会を作ります。 | 移行支援 | 入学、進学、移行、卒業後等のライフステージに合わせて各機関と情報、支援内容の共有をします。 移行先の見学、移行後の相談援助を行います。 |
| 地域支援・地域連携 | 学校、医療機関、相談支援、療育センターとの連携をはかります。 地域のお弁当提供店との交流をします。 地域食生活推進員とクッキング交流を行います。 | 職員の質の向上 | 外部研修への参加、職場内研修を実施しています。 定期的に職員会議を実施し情報共有、支援の見直しをしています。 虐待防止、感染症、災害、防犯に関する研修、訓練を実施しています。 |
| 主な行事等 | お誕生会、夏休みのお出かけ、ハロウィン行事、クリスマス行事、紅白歌合戦、 地域食生活推進員とクッキング、お店屋さんごっこ、レクリエーションゲーム 野菜作りと収穫、季節ごとの製作、クッキング、避難訓練 等 | | |